

## あした彩の活動報告

### ■山陽学園大学

○10月12日(月) 外部卓話にお招きした時の記事 ( FaceBook より転載 )

10月12日、岡山北西ロータリークラブ様にて、ボランティアサークルあい犯罪被害者支援チームの報告をさせていただきました。

今年度は新型コロナ感染症の影響で、私たちのチームが作成したデジタル紙芝居の上演活動ができなくなっておりましたので、貴重なお時間をいただけて、本当に光栄です。

私たち犯罪被害者支援チームが人権啓発活動を始めたのは、平成23年に京都府亀岡市内で発生した居眠り、無免許運転の車による事故によって娘さんを亡くされた交通死亡事故のご遺族である小谷さんの講演会を聴講したことがきっかけでした。

そして、小谷さんの「家族を思う気持ち」や「みんなに娘さんであるまおちゃんの事故のことを伝えたい」という思いを聞いて、まおちゃんの命をつなぎ、小さい子どもたちに「命の大切さ」を伝えたいと考え、デジタル紙芝居「まおちゃんの新しい靴」を作成しました。

2017年度から始めた私たちの活動は、新聞やTVで大きく報道されました。

まおちゃんの命のバトンをたくさんの方に繋いでいくこと、こういった活動を少しずつでも行っていくことが、私たち大学生にできる被害者支援ではないかと考え、サークル活動として伝統を作っています。

また、紙芝居第二弾では、SNSによるいじめを基にした話を作成しました。

スマホを所持する若者が増えるようになり、ネットを介したいじめが多くなり、中にはそのことをきっかけに不登校になったり自殺をしたりしてしまう子どももいます。

そこで、ネットによるいじめの被害者にも加害者にもならない、円滑な人間関係作りを提案できる内容にしました。

新型コロナ感染症の影響で活動の場を得ることは難しいのですが、オンラインなどを用いた方法を検討し、私たちの活動や思いが、より多くの方々の心に届くことを願っています。



当日、読み聞かせをしていただいた紙芝居の第二弾「SNS いじめ」をもとにした『大切な友達』は本邦初公開ということで、とても緊張されたとのことでしたが、そんな風には見えませんでしたね 😊  
この『大切な友達』も8月にノートルダム清心女子大学の土井原さん、山本さんが西大寺公民館のシニア大学で『まおちゃんの新しい靴』を紹介したように「あした彩」の新しいツールとして共有できるよう支援を行っていきます。卓話の最後に予定していた『まおちゃんの新しい靴』まさかのパソコントラブルで視聴できませんでしたが、また近いうちに... ありがとうございます！